

製品レベル	カテゴリ	調査/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考	
Ver.10a	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	McAfee VirusScan Enterprise 8.8に対応しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 共通	-	-	
	クライアントインストーラ	機能改善	クライアントを新規インストールする時に自動でクイックアップデータエージェントをインストールするようにしました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 共通	-	-	
	瞬間復元ドライブ	瞬間復元機能を使用する一時フォルダ内のファイル削除に失敗し、瞬快のタスクトレイのアイコンが赤色になる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 共通	-	-	
	クライアントインストーラ	瞬快クライアントを復元タイプが「ファイル・フォルダ単位」でサプレントインストールした場合、インストール後に修復対象・対象外領域を示すツリー表示が正しく反映されていない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 共通	-	-	
	SROクライアントインストーラ	ひな型PCにシステムリカバリクライアントをインストールした直後にディスクイメージ取得を行った場合、そのディスクイメージを配信すると、配信先のPC上で「0001 指定されたファイルが存在しません」というメッセージが表示され、Windows環境設定の処理ができない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 上、特上	ひな型PCにシステムリカバリクライアントをインストールした後、「Deployment Agent」サービスを再起動してください。	-	
	インストーラ共通	「Windows ファイアウォール」サービスが停止している場合、瞬快のインストールに失敗する。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 共通	瞬快をインストールする際、「Windows ファイアウォール」サービスを開始した状態で行ってください。	-	
	クライアント	瞬快クライアントサービスが起動しない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 共通	-	-	
	サーバ	瞬快サーバサービスが起動しない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 共通	-	-	
	管理機能	瞬快コンソールに登録されたクライアントPCが削除できない。 瞬快コンソールで削除したいクライアントPCを選択し削除を実施しても、「最新の情報に更新」を実施すると元に戻ってしまう。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 並	-	-	
	システムリカバリ	システムリカバリ機能の「Windows環境の設定」サービスを実行した時に以下の情報が設定されない。 ・固定IPアドレス ・優先DNSおよび代替DNS	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 上、特上	弊社HPのトピックスで掲載しております「システムリカバリ機能の後処理が正しく動作しない」の「対応方法」を実施してください。	-	
	システムリカバリ	システムリカバリ機能の「ディスクイメージ配信(備未設置後の後処理用)」サービスが64bit OS上で正しく動作しない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 上、特上	-	-	
	システムリカバリ	システムリカバリ機能のコンソールとサーバが別のPCにセットアップされている環境下において、以下のサービス作成に失敗する。 ・「ユーザ指定処理(ファイル転送あり)」を含むサービス ・「瞬快サイレントインストール」を含むサービス ・「ハードディスクデータの消去」サービス	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 上、特上	-	-	
	スケジューラ	別セグメントに存在するクライアントPCに対して、以下の電源オンを伴うスケジューラを実行しても電源オンに失敗する。 ・電源オン ・Windows Update連携	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10 【グレード】 共通	-	-	
	Ver.10b	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	ウイルスバスター Corp 10.0に対応しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	-	-
		ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Sophos antivirus 9.7に対応しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	-	-
		瞬間復元ドライブ	機能追加	瞬間復元機能なしインストールに対応しました。 瞬間復元を利用しない場合は、瞬間復元機能無しインストールを行うことで、ディスク暗号化ソフトとの共存が可能となります。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	-	-
システムリカバリ		機能追加	2011年度上期ESPRESSO、LIFEBOOKの新機種に対応しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 上、特上	-	対応機種の詳細は、瞬快のホームページを参照ください。	
システムリカバリ		機能追加	Office 2010 アクティベーションに対応しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 上、特上	-	-	
省電力機能		機能追加	富士通製ノートパソコンのピークシフト機能に対応しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	-	ピークシフト機能が動作する機器については、瞬快のホームページを参照ください。	
運用支援		機能追加	複数サーバの分散化機能の負荷分散型に対応しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	-	-	
管理機能		機能改善	有線LANと無線LANの両方を搭載したクライアントPCの、管理コンソールでの管理方法を改善しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	-	-	
瞬間復元ドライブ		SSDを搭載したWindows7のPCにて、ファイルフォルダ単位の更新モードおよび、パーティション単位の修復モードと更新モードで運用を行うと、ファイルが壊れる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	Windows7以外では発生しません。SSDがTrim機能に非対応の場合は発生しません。	-	
瞬間復元ドライブ		Adobe Flash Catalystがファイルフォルダ単位の修復モード中に起動できない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	-	-	

製品レベル	カテゴリ	理由/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
	クライアント	OS起動時に、UICollector.exeが動作を停止する 場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10a以前 【グレード】 共通	-	
Ver.10b+	システムリカバリ	機能追加	Windows PEを使用した LIFEBOOK A561/C へのディスク イメージ取得および配信に対応しました。	【レベル】 Ver.10b以前 【グレード】 共通	NICベンダーのサイトから当該機種 に対応したLANDドライバを個別追加 する。	
	システムリカバリ	ESPRIMO D581/C および LIFEBOOK A561/C に対して、DR-DOSを使用したディスクイメージ 取得および配信を行うと通信エラーが発生す る。	LANDドライバを更新しました。	【レベル】 Ver.10b以前 【グレード】 上、特上	NICベンダーのサイトから当該機種 に対応したLANDドライバを個別追加 する。	
Ver.10e	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Symantec Endpoint Protection 12.11に対応しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	エブセキュア クライアントセキュリティ 9.20 に対応しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	クライアント	機能追加	クライアントの簡易設定機能で、次の製品のユーザー辞書 を修復対象外に設定できるように対応しました。 ・Microsoft Office IME 2007 ・Microsoft Office IME 2010 ・ATOK 2011	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	リモート画面操作機能	機能追加	単一PC操作でマルチディスプレイに対応しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	リモート画面操作機能	機能追加	ファイル回収機能で、ログインIDでサブフォルダ分けするこ とができるようになりました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	システムリカバリ	機能追加	2011年度下期ESPRIMO、LIFEBOOKの新機種に対応しま した。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 上、特上	-	
	アップデートキャッ チャー	機能追加	最新レベルの製品のインストーラー式をダウンロードできる アップデートキャッチャーを搭載しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	クイックアップデート	機能改善	更新モードのPCにクイックアップデート適用ができるよう になりました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モードでインストールされたPCで、次のブルース クリーンが発生する場合がある。 0x0000000a	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モード(メモリキャッシュ機能が有効)でインスト ールされたPCで、次のブルースクリーンが発生す る場合がある。 0x00000050	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モードでインストールされたPCで、Symantec Endpoint Protection 11.0でスキャンを行うとディ スクの使用量が増大する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モード(メモリキャッシュ機能が有効)でインスト ールされたPCで、次の条件の場合、OSがフリーズ する場合がある。 ・Sophos Anti-Virusがインストールされている ・Sophos Anti-Virusのオンアクセス検索の検索 タイミングの設定が「書き込んだとき」あるいは 「ファイル名を変更したとき」のチェックが有効に なっている。(デフォルトは無効になっている)	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	Sophos Anti-Virusの検索タイミ ングの設定で「書き込んだとき」および 「ファイル名を変更したとき」の チェックを外してください。	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モードでインストールされたPCで、瞬間復元ド ライブとWindows Searchのインデックス作成が競 合し、OSがフリーズする場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	WindowsSearchサービスのスタート アップの種類を「無効」に設定して ください。	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モードでインストールされたPCで、「ファイルシ ステムの異常を検知しました」のエラーメッセージ が表示される場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モード(メモリキャッシュ機能が有効)でインスト ールされたPCで、フォルダの変名操作や移動操 作により、ファイルが消える場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モードでインストールされたPCで、フォルダ階 層を修復対象→修復対象外→修復対象に設定 すると、最下層の修復されるべきファイルが修復 されない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モード(メモリキャッシュ機能が有効)でインスト ールされたPCで、フォルダをShift+Deleteキーで直 接削除(ごみ箱を使用しない)すると、「予期しな いエラーのため、フォルダを削除できません」 のメッセージが表示される。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	ごみ箱に入れてから、ごみ箱を空 にするとエラーは出ません。	削除できないメッセ ージが表示されても、フォル ダは削除されています。
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モード(メモリキャッシュ機能が有効)でインスト ールされたPCで、修復対象フォルダにストリーム情 報付(例:ファイルのプロパティにブロックの解 除がある)ファイルのコピーすると、0バイト のファイルとしてコピーされてしまう場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復 モード(メモリキャッシュ機能が有効)でインスト ールされたPCで、ショートファイル名(8.3形式) でファイルを扱うプログラムを実行したときに、正常 に動作しない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	

製品レベル	カテゴリ	理由/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、Sophos antivirus 9.7のオンアクセス検索設定が「ファイル名を変更したとき」の場合、アップデートが動作しない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	Sophos Anti-Virusの検索ライティングの設定で「ファイル名を変更したとき」のチェックを外してください。	
	サーバ	スケジューラから多数のPCに対して電源オフ、WindowsUpdate連携等を実施した場合、成否結果が正しく表示されない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	スケジュール実行する際の同時実行台数を少なくしてください。	
	クライアント	瞬快のタスクトレイアイコンが準備中から進まない、表示までに時間が分かる、表示されない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	クライアント	瞬快のタスクトレイアイコンで「BzTray は動作を停止しました」というメッセージが表示される場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	クライアント	マルチブート環境でクライアントの環境設定画面で、マルチブートの順番を変更してもクライアント起動時のOS選択画面の並びに反映されない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	クライアント	マルチブート環境にて、サブOSに対する状態通知または、命令実行に失敗する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	クライアントインストール	クライアントPCに空き容量の少ない外付けHDDを接続していると、インストールに失敗する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	外付けHDDを外してからインストールを行ってください。	
	WindowsUpdate	マルチブート構成において、スケジューラからサブOS(デフォルトブート)に対するWindowsUpdate連携指示ができない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	リモート画面操作機能	リモートコントロール複数PC操作 グループ再選択で、レイアウトの異なるクライアントを選択した際に、画像が重なる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	vPro	vProを使用した電源オンを多数のクライアントに同時実行すると、異常終了する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 共通	-	
	システムリカバリ	マルチブート構成において、サブOSに対するSysprep実行が失敗する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10b+以前 【グレード】 上、特上	-	
Ver.10f	システムリカバリ	機能追加	システムリカバリ機能に、USBリカバリ機能を搭載しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 特上	-	
	システムリカバリ	機能追加	2012年度上期ESPRIMO、LIFEBOOKの新機種に対応しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 上、特上	-	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	トレンドマイクロ ウイルスバスター コーポレートエディションの以下のバージョンに対応しました。 ・10.6 ・10.5 Patch 3 ・10.5 Patch2.2 ・10.0 SPI Patch4.1	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	エフセキュア クライアントセキュリティ 9.31 に対応しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Sophos Endpoint Security and Data Protection 10.0 に対応しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	WindowsXPの場合はサポート外です。
	システムリカバリクライアントインストール	機能改善	システムリカバリクライアント機能をインストールする際に、ボリュームシャドウコピーを削除する機能を追加しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 上、特上	-	
	瞬間復元ドライブ	ファイル・フォルダ単位の修復モードの場合に、シンボリックリンクが正しく動作しない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	ファイルフォルダ単位の修復モードにて運用中に、Adobe Photoshop Elementsを使用するとWindowsがフリーズしてしまう場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	以下のような現象が発生する場合がある。 ・修復モードにする上Windowsが起動しなくなる ・修復ポイントの設定処理が途中で停止する	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	ファイル・フォルダ単位の修復モードで運用した場合に、次のSTOPエラーが発生する場合がある。 0x0000008e 0x0000003b	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	Windows Searchサービスを無効に設定してください。	
	瞬間復元ドライブ	PC起動時のOS切り替え画面において、非表示設定(##付き)にしているOSが表示されてしまう場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	瞬間復元ドライブ	ファイル・フォルダ単位の修復モードかつメモリキャッチ機能が有効な状態において、ストリーム情報付きのファイルと同じドライブ内の修復対象外フォルダへ移動するとファイルが消える場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	ストリーム情報付きのファイルと同じドライブ内の修復対象外フォルダに移動したい場合は、移動先に一旦ファイルをコピーした後、移動元のファイルを削除してください。	
	瞬間復元ドライブ	ファイル・フォルダ単位の修復モードかつメモリキャッチ機能を有効にした場合、フォルダダイレクト機能が正常動作しない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	フォルダダイレクト機能を使用する場合は、メモリキャッチ機能を無効に設定してください。	

製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
	クライアント	Syunkai Clientサービスが、起動しない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	クライアント	タスクトレイに表示される瞬快アイコンが表示されない、または準備中から切り替わらない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	一度ログオフし、再度ログインしておいてください。	
	クライアント	Syunkai Clientサービスが、予期せぬエラーで終了する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	クライアント	Windowsにログインした時に「UICollectorが停止しました」と表示される場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	クライアント	空き容量の少ない外付けHDDを瞬快クライアントのインストールされたPCに接続した場合、空き容量不足のアラートが記録される。	外付けHDDは空き容量チェックをしないように修正しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	クライアント	PCがスリープ状態から復帰した場合に、アプリケーションエラーが発生する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	スケジューラ	スケジューラからの WindowsUpdate連携処理において、クライアントPCが応答しなくなるような異常が発生した場合、キャンセル指示を出しても指示が受け付けられないまでに長時間待たされる。	WindowsUpdate連携の強制キャンセル機能を追加しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	スケジューラ	登録したスケジュールが指定時刻に実行されない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	スケジューラ	一般権限ユーザでWindowsにてログオンし、瞬快コンソールにて、すでに登録されているスケジュールを編集しようとすると、瞬快コンソールが異常終了する。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	スケジュールの編集を実施する場合は、管理者権限のユーザを使用してください。	
	スケジューラ	スケジューラ機能の電源オンの処理において、クライアントPCの電源が入らない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	WindowsUpdate連携	BzWuRunAgent.exe を使った WindowsUpdate連携のスタンドアロン実行を行った場合、アプリケーションエラーが発生する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	WindowsUpdate連携	WindowsUpdate連携処理中、更新プログラムを適用中の状態から処理が進まなくなる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	利用情報収集機能	利用情報収集機能において、一部のソフトウェアがインストールソフトの一覧に出てこない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	利用情報収集機能	システムリカバリ機能を実行したクライアントにおいて、利用情報収集機能でのイベント情報収集が実行されなくなる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 上、特上	-	
	サーバ	瞬快サーバサービス(Syunkai Manage Server)が、起動しない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	サーバ	Ver.10eの瞬快サーバに、Ver.10b以前の瞬快クライアントが多数接続されると、瞬快サーバサービス(Syunkai Manage Server)が停止してしまう場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	サーバ	アラート通知機能において、「メール通知をしない」を設定できない。	ポリシーにてメール通知を切り替えることができるように改善しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	クライアントインストール	瞬快クライアントをインストールすると、コントロールパネルの電源オプションに関するいくつかの設定項目が変更されてしまう。	瞬快クライアントの動作に影響ない次の項目については、インストール時に設定を変更しないようにしました。 ・スタートメニューの電源ボタンの動作 ・PC本体の電源ボタンの動作 ・PC本体のスリープボタンの動作 ・LEDスイッチの動作 ・バッテリー切れの通知動作 ・バッテリー低下の通知動作	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	修復無効モードに一旦変更し、電源オプションの設定を変更後、再度、修復モードに変更してください。	
	クライアントインストール	仮想ドライブが存在するPCに瞬快クライアントをインストールすることができない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
	サーバインストール	瞬快サーバのインストール時に運用データを格納するフォルダを標準値以外のフォルダへ変更した場合、メール通知機能が動作しない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	瞬快サーバのインストール時に、運用データの格納フォルダを変更せず、初期値の状態のままインストールしてください。	
	クイックアップデートサーバインストール	インストール時と異なるユーザでログインした状態では、クイックアップデートサーバのレベルアップ操作やインストール操作を行うことができない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	クイックアップデートサーバのインストールを行ったユーザにて操作してください。	
	リモート画面操作機能	リモート画面操作機能にて遠隔操作を開始した場合、一斉操作のモードで開始されず、個別遠隔操作のモードで開始されてしまう。	一斉操作で開始するように修正しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	「遠隔操作」ボタンを再度押し、遠隔操作モードに切り替えてください。	
	システムリカバリ	ディスクイメージ配信の後処理またはWindows環境の設定処理において、「キーボードの設定を行っています」というメッセージが表示された後、動作が止まる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 上、特上	-	
	システムリカバリ	ディスクイメージ配信の後処理またはWindows環境の設定処理において、WindowsおよびMouseのMAK認証を実行時、正しく認証が行われていない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 上、特上	-	

製品レベル	カテゴリ	理由/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
	システムリカバリ	クライアントPCのリモート登録機能において、登録先のグループを選択してリモート登録を実行しても、そのグループにクライアントPCが登録されない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 上、特上	-	
	システムリカバリ	システムリカバリサーバーのディスクイメージを格納するドライブに1TB以上の空き領域が存在する場合、システムリカバリコンソールがアプリケーションエラーとなる。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 上、特上	-	
	システムリカバリ	システムリカバリ機能のディスクイメージ配信にて、以下の機種(CDR-DOSでマルチキャスト配信すると、配信中にエラーが発生する場合があります。 B531/D、D581/D、D551/D、D551/DX、K552/D、K532/D、S761/D、A561/D、A531/D)のディスクイメージの配信の後処理またはWindows環境の設定処理において、Windows XPにインストールされたOffice 2010のMAKアクティベーションに失敗する。	システムリカバリ時に利用する ReadTek社のネットワークドライバを変更しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 上、特上	WindowsPEをご使用ください。	
	システムリカバリ	ディスクイメージの配信の後処理またはWindows環境の設定処理において、Windows XPにインストールされたOffice 2010のMAKアクティベーションに失敗する。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 上、特上	次のサービスプログラムを開始してください。 Office software protection platform	
	資源配付	フォルダ名とファイル名が同一の資源を登録し資源配付をすると、クライアントPC側の資源受信処理においてエラーが発生する。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 特上	-	
	資源配付	100台規模の台数の瞬快クライアントに対して資源配付指示を実行すると、一部のクライアント(4~5台)で資源受信が開始されない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 特上	資源受信が開始されなかったクライアントに対しては、再度、資源配付指示を実行してください。	
	クイックアップデート	クイックアップデートによるアップデート処理にて、システムリカバリクライアントのアップデートに失敗する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以前 【グレード】 共通	-	
Ver.10g	ウイルス対策ソフト連携	動作検証	トレンドマイクロ ウイルスバスター コーポレートエディション 10.6 SP11に対応していることを確認しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	動作検証	Symantec Endpoint Protection 12.1RU2に対応していることを確認しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	動作検証	ESET Smart Security V5.0に対応していることを確認しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	動作検証	エフセキュア クライアントセキュリティ 9.32に対応していることを確認しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、Windowsのイベントログを開くと、目付順にソートされずに表示される場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	なし	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、ディスクにエラーが無いにもかかわらず、ディスクエラーがあると、誤ったメッセージを表示してしまう場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e Ver.10f 【グレード】 共通	なし	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、修復モード時に作成したジャンクションが正しく動作しない場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10f 【グレード】 共通	なし	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モード(メモリキャッシュ機能が有効)でインストールされたPCで、Symantec Endpoint Protection 12.10 LiveUpdateを実行すると、0x7eのSTOPエラーが発生する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10f 【グレード】 共通	メモリキャッシュ機能を利用せずに、ブロード機能に切り替えてください。	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モード(メモリキャッシュ機能が有効)でインストールされたPCで、フォルダダイレクトの設定がされているデスクトップやマイドキュメントなどで次の操作ができない。 ・フォルダのリネーム ・フォルダの削除(ごみ箱移動) ・フォルダの移動	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e Ver.10f 【グレード】 共通	メモリキャッシュ機能を利用せずに、ブロード機能に切り替えてください。	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モード(メモリキャッシュ機能が有効)でインストールされたPCで、作成したフォルダを、ごみ箱へ移動させると、エクスプローラーがアプリケーションエラーになる場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	メモリキャッシュ機能を利用せずに、ブロード機能に切り替えてください。	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、多量(数千から1万程度)のファイルを開閉すると0x11AのSTOPエラーが発生する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e Ver.10f 【グレード】 共通	なし	
	クライアント	全角英小文字を含むファイルやフォルダを、修復対象または対象外に指定しても、指定通りに動作せず、全角英大文字の修復対象、対象外として動作してしまふ。 <b>【例】</b> C:\k o m o j i y を修復対象外と設定した場合でも、 C:\K O M O J I Y が修復対象外として動作してしまう。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	なし	
	WindowsUpdate連携	WindowsUpdate連携の処理中に、OSが再起動を繰り返すもしくは、連携処理が進まなくなり、タイムアウトしてしまう場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	なし	
	リモート画面操作機能	画面転送終了時にクライアントPCのビューアプログラムが異常終了する場合がある。(アクセス違反を起し、異常終了のダイアログが表示される)	異常終了とならないようにプログラムを修正しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	クライアント側で異常終了のダイアログを閉じてから、コンソール側から再度画面転送を行ってください。	
	リモート画面操作機能	複数PC操作を起動後、クライアントPCの電源を入れたり、再起動をして、そのまま経過させると自動的にモニタリング開始できない場合がある。	自動接続できるようにプログラムを修正しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	複数PC操作を一旦終了させてから、再度起動してください。	

製品レベル	カテゴリ	理由/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
	システムリカバリ	ディスクイメージ配信後のWindows環境の設定でネットワーク設定に失敗する場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10以前 【グレード】 上、特上	Deployment Agent サービスを遅延開始に設定してください。	
	システムリカバリ	ディスクイメージ配信後のWindows環境の設定でデフォルトゲートウェイの設定に失敗する場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10以前 【グレード】 上、特上	なし	
	システムリカバリ	USBリカバリ機能にてディスクイメージのバックアップまたはリストアを実施すると、アプリケーションエラーとなる場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10f 【グレード】 特上	なし	
	システムリカバリ	ディスクイメージ配信関連のサービスにおいて、Windows環境を変更するタイミングにて処理が停止しタイムアウトになる場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10以前 【グレード】 上、特上	なし	
	システムリカバリ	ディスクイメージ配信サービスにて、64bit版 Windows7 のクライアントにインストールされている32ビット版Office2010 のKMS認証を指示しても認証処理が動作しない場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10以前 【グレード】 上、特上	サービス作成Wizardにて「Office2010のアクティベーションを実行する」のチェックをせず、「ユーザ指定処理を実行する」の処理でアクティベーション用のコマンドを実行するよう設定してください。	
Ver.10i	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	トレンドマイクロ ウイルスバスター コーポレートエディション 10.6 SP2 に対応しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	トレンドマイクロ ウイルスバスター コーポレートエディション 10.5 Patch 5 に対応しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Symantec Endpoint Protection 12.1 RU2 MP1 に対応しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	エフセキュア クライアントセキュリティ 10.00 に対応しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Sophos Endpoint Security and Control 10.2 に対応しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	システムリカバリ	機能追加	2013年度上期 ESPRIMO、LIFEBOOK の新機種に対応しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 上、特上	-	
	システムリカバリ	機能追加	Microsoft Office 2013 のアクティベーションに対応しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 上、特上	-	
	システムリカバリ	機能追加	USBリカバリ機能の「Windows環境の設定(USBリカバリ用)」にて無線LANネットワークの設定に対応しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 特上	-	
	システムリカバリ	機能変更	Windows PE の同梱を停止しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 上、特上	-	システムリカバリ機能に Windows PE を利用する場合は、Windows ADK もしくは Windows AIK を入手していただく必要があります。
	共通機能	機能追加	UEFIブートする Windows 7 への瞬快クライアントのインストールを可能としました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	-	UEFIブート環境へのインストールをサポートしている機種については、瞬快のホームページを参照ください。
	管理機能	機能追加	機器情報のインポート、エクスポートにて、システムリカバリの関連情報も一緒に処理できるようにしました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 上、特上	-	
	クライアント	機能追加	ログオン時に Ctrl+Alt+Del のキー発行を必要とするクライアントに対しても、特別な操作をすることなくリモートログオンできるようにしました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	-	
	vPro	機能追加	AMT 9.0 に対応しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	-	
	システムリカバリ	DHCP設定と認識されているクライアントに対し、システムリカバリコンソールにて「IPアドレスの自動設定」を実施するとエラーとなり処理されません。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 上、特上	なし	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、Googleドライブへのファイルの移動や、Googleドライブ内でファイルのリネームができない。	プログラムを改修しました。ただし、Googleドライブとの同期処理が遅いという問題が残っています。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	なし	Googleドライブとの同期処理が遅い現象が発生した場合は、一度Windowsからログオフし、再度ログオンすることで現象が改善する場合があります。
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがインストールされたPCで、瞬快の設定情報の取得に失敗し、設定内容が変更されてしまう場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	なし	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、ネットワークドライブの割り当てを行ったドライブに対してシンボリックリンクの作成を行いファイルの作成を行うと、0x24 や 0x50 のSTOPエラーが発生する場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	なし	
	共通機能	製品グレード(特上、上、並)が異なるクライアントの管理・操作ができない。	プログラムを改修しました。製品グレードの異なるクライアントであっても管理・操作が可能となります。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	なし	

製品レベル	カテゴリ	現象/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
	サーバ	本規模のクライアント環境で大量の接続要求が集中した場合、サーバ負荷が高まり、サーバサービスが異常終了する場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	サーバサービスを再起動してください。	
	クライアント	瞬快クライアントのレベルアップ処理において、Windowsが再起動した後に、タスクトレイの瞬快アイコンが黄色のままになり、レベルアップ処理が進まなくなってしまう場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	現象が発生した場合は、瞬快製品DVDのTOOLフォルダ内にあるPexClear.exeコマンドを使用して状態のクリアを行った後、動作モードの変更を行ってください。	
	クライアント	クライアントからサーバへの定期報告が失敗し、機器一覧上でクライアント状態が正しく表示されない場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	なし	
	スケジューラ	スケジュール完了時のメール送信に失敗するとスケジュールが完了状態とならない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	なし	
	スケジューラ	スケジューラによるログオンにおいて、パスワード無しアカウントによるログオンができない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 共通	なし	
	リモート画面操作機能	Windows XPかつマルチディスプレイ環境の場合、モニタリングできなくなる場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10e以降 Ver.10g以前 【グレード】 共通	ディスプレイアダプタのハードウェアアクセラレータ設定を無効にしてください。	
	システムリカバリ	システムリカバリ機能の「ディスクイメージ配信」、「ディスクイメージ配信(端末設置後の後処理用)」もしくは「Windows環境の設定」サービスを実行した時、サービスがタイムアウトになる場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10g以前 【グレード】 上、特上	なし	
Ver.10m	システムリカバリ	機能追加	2013年度下期モデルの ESPRIMO、LIFEBOOK、CELSIUS に対応しました。	【レベル】 Ver.10i以前 【グレード】 上、特上	-	対応している機種名の詳細は、瞬快のホームページを参照ください。
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	トレンドマイクロ ウイルスバスター コーポレートエディション 10.6 SP3に対応しました。	【レベル】 Ver.10i以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Symantec Endpoint Protection 12.1 RU3 に対応しました。	【レベル】 Ver.10i以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	ウイルス対策ソフト連携	Symantec Endpoint Protection 12.1(SEP12.1)の仕様変更により、瞬快がSEP12.1がインストールされていることを認識できなくなり、ウイルス対策ソフト連携機能が動作しなくなる。また、SEP12.1の起動が正常動作しなくなる。	SEP12.1の仕様変更に合わせて、瞬快の処理を見直しました。	【レベル】 Ver.10i以前 【グレード】 共通	SEP12.1の改変対策機能を無効にしてから、瞬快クライアントを修復モードに切り替えてください。	
	クライアント	瞬快クライアントに異常が発生し、タスクトレイの瞬快アイコンが赤色になった場合、瞬快クライアントは瞬快コンソールからの指示を受け付けられない。	瞬快アイコンが赤色でも、瞬快コンソールからの指示を受け付けるように改修しました。	【レベル】 Ver.10i以前 【グレード】 共通	なし	瞬快クライアントで発生しているエラーの内容によっては、指示通りに動作しない場合があります。
	クライアント	UEFIブートのPCIにて、瞬間復元機能に異常が発生した場合に、瞬快クライアントをアンインストールすると、OSが再起動を繰り返す状態になってしまふ。	再起動を繰り返さないようにしました。	【レベル】 Ver.10i以前 【グレード】 共通	次のいずれかの操作で、修復無効モードへ切り替えを行い、瞬間復元機能の異常を解除してからアンインストールを行ってください。  ・瞬快製品DVDのTOOLフォルダ内の次のコマンドを実行する。 ChkMbr.exe /RESTORE  ・OSのインストールDVDまたはシステム修復ディスクからPCを起動し次のコマンドを実行する。 bootrec.exe /fixmbr	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、Googleドライブの同期が正しく行われない場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10i以前 【グレード】 共通	なし	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、ファイルの移動や変名を行うと、エクスプローラ上からファイルが見えなくなる場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10i以前 【グレード】 共通	なし	
	リモート画面操作機能	複数PC操作において、「レイアウト表示」からグループの再選択を行い遠隔操作に切り替えると、全台への遠隔操作ができなくなる場合があります。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10i以前 【グレード】 共通	一度、「パネル型表示」または「L字型表示」に切り替えてからグループの再選択を行うことで回避できます。	
	リモート画面操作機能	瞬快クライアントにて、次のような事象が発生する場合があります。 ・ログオフ、シャットダウンができない/時間がかかる ・ログオンができない/時間がかかる ・PCのスリープ解除時に、PCが正しく動作しない ・アプリケーションが応答しなくなる	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10i以前 【グレード】 共通	「Syunkai Background daemon」のサービスを停止させてください。	
Ver.10n	ウイルス対策ソフト連携	機能追加	Symantec Endpoint Protection 12.1 RU4 MP1a に対応しました。	【レベル】 Ver.10m以前 【グレード】 共通	サポートいたしません。	
	システムリカバリ	機能追加	2014年度上期モデルの ESPRIMO、LIFEBOOK に対応しました。	【レベル】 Ver.10m以前 【グレード】 上、特上	-	対応している機種名の詳細は、瞬快のホームページを参照ください。
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、Symantec Endpoint Protection (以下SEP)と共存させた場合、SEPのエラーが表示されたり、イベントログにエラーが記録されたりする場合があります。これらの問題を回避するために、SEPの設定を変更する必要があります。	瞬間復元ドライブの復元方式を改良し、SEPの設定を変更すること無く、SEPが正常動作するようにしました。	【レベル】 Ver.10m以前 【グレード】 共通	瞬快のホームページに記載されている、SEPとの共存時に必要な設定を行ってください。	本レベルから、SEPはインストール時の初期設定のままでも共存可能となります。

製品レベル	カテゴリ	理由/内容	変更内容	影響範囲	従来製品での回避/対応方法	備考
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントの動作モードの変更処理において、動作モード変更のためのOS再起動の処理に入った後でも、別の動作モードへの変更指示を受け付けることが可能となっており、これが実行された場合には瞬快の環境が壊れてしまう。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10m以前 【グレード】 共通	瞬快コンソールからモード変更指示を行う場合などでは、先に実施されているモード変更処理が終了したことを確認してから実施してください。 瞬快環境が壊れてしまった場合の対処方法については、瞬快のサポートセンターまでお問い合わせください。	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCで、種にOSがフリーズ状態（マウスカーソルは動作するが、クリックしても反応しない）になってしまう場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10m以前 【グレード】 共通	なし	
	瞬間復元ドライブ	AMI BIOSの搭載されている一部の機種では、UEFIが有効である場合に瞬快クライアントを修復モードでインストールすると、OS起動時に「Init0 failed」のメッセージが表示され、OSが起動しなくなる。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10m以前 【グレード】 共通	BISO互換モードでOSをインストールしてください。	
	瞬間復元ドライブ	瞬快クライアントがファイルフォルダ単位の修復モードでインストールされたPCでは、Internet Explorer上でファイルのリックをクリックして直接ファイルを開こうとすると、そのファイル名が2バイト文字を含むラングファイル名である場合、ファイルが削除されている旨のメッセージが出て開けない。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10m以前 【グレード】 共通	添付ファイルをディスクに保存してから開くと、問題は発生しません。	
	瞬間復元ドライブ	HP社製の一部の機種のプレインストール環境は、不正なレジストリ(終端文字が無い)を含む状態となっており、この環境に瞬快クライアント機能をインストールすると、OS起動時に0x7BのSTOPエラーが発生し、OSが起動しなくなる。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10m以前 【グレード】 共通	異常が発生してしまった場合の対処方法については、瞬快のサポートセンターまでお問い合わせください。	
	クライアント	ドメインに参加しているクライアントPCにてプライマリDNSサフィックスの設定を空にしていると、リモートログオンの処理に失敗する。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10m以前 【グレード】 共通	なし	
	共通機能	基本認証が必要なSMTPサーバに対して、瞬快のメール送信機能が対応していない。	ポリシーエディタで基本認証に必要な項目を指定できるように改修しました。	【レベル】 Ver.10m以前 【グレード】 共通	なし	
	リモート画面操作機能	瞬快コンソールがインストールされているPCをリモートデスクトップ接続すると、STOPエラーの0x1 または 0x0a が発生する場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10m以前 【グレード】 共通	なし	
	リモート画面操作機能	固定IPのクライアントPCに対してリモート画面操作機能からログオン/ログオフ/シャットダウン/再起動/メモリー送信の指示を行う場合、名前解決によりクライアントIPを取得できない状況では処理に失敗する。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10m 【グレード】 共通	なし	
	資源配付機能	動作モードが修復モードであり、かつ、電源の入っていないクライアントPCに対し、スケジュール配付が実行された場合、修復モードのまま資源適用が行われてしまうことがあり、資源適用先が修復対象領域であった場合には、瞬間復元機能により、適用された資源が消えてしまう。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10m以前 【グレード】 特上	なし	
	システムリカバリ	LIFEBOOK A744/Hのディスクイメージ取得・配信を行う場合に、DR-DOSをブートエージェントに指定すると、「0 second Reboot」のメッセージが表示され、処理が止まってしまふ場合がある。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10m以前 【グレード】 上、特上	ブートエージェントにWindowsPEを使用してください。	
	システムリカバリ	ディスクイメージ取得・配信の実施において、富士通法人向けパソコン用ドライバセットに e1y6232.sys および e1k6232.sys を組み込みました。		【レベル】 Ver.10m以前 【グレード】 上、特上	WindowsPEに必要となるLANDライバを組み込んでください。	富士通機では、D5380、E8290、E8280、T8290、D5390、W380、W480、E780/A、P770/A、P770/B、T900/B、T730/B が該当します。
	システムリカバリ	サービスプログラムであるPXE Services (PXEService.exe)が、特定のバケットを受け取った場合にアプリケーションエラーになる。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10m以前 【グレード】 上、特上	なし	
	システムリカバリ	クライアント台数が多くなると、システムリカバリコンソールの起動に時間がかかるようになる。	プログラムを改修しました。	【レベル】 Ver.10m以前 【グレード】 上、特上	なし	
	システムリカバリ	LIFEBOOK A744/Hのディスクイメージ取得・配信を行う場合に、DR-DOSをブートエージェントに指定すると、10Mbpsでリンクアップされる場合がある。	対応LANDライバを組み込みました。 本対応を有効にするには、A744/Hに対してBIOSのアップデートも合わせて行う必要があります。次のURLからダウンロードして適用してください。 【32-bit環境用】 LIFEBOOK A744/H用 BIOS 交換データ V1.08(32ビット版) <a href="http://www.fmworld.net/cgi-bin/driversearch/drvdownload.cgi?DRIVER_NUM=E101769&amp;&amp;COLOR=1">http://www.fmworld.net/cgi-bin/driversearch/drvdownload.cgi?DRIVER_NUM=E101769&amp;&amp;COLOR=1</a> 【64-bit環境用】 LIFEBOOK A744/H用 BIOS 交換データ V1.08(64ビット版) <a href="http://www.fmworld.net/cgi-bin/driversearch/drvdownload.cgi?DRIVER_NUM=E101769&amp;&amp;COLOR=1">http://www.fmworld.net/cgi-bin/driversearch/drvdownload.cgi?DRIVER_NUM=E101769&amp;&amp;COLOR=1</a>	【レベル】 Ver.10m以前 【グレード】 上、特上	ブートエージェントにWindowsPEを使用してください。	